

LINK-J×UC サンディエゴ 著名研究者招致イベント第1弾
シンポジウム「マイクロバイオームの研究開発の最前線」開催
可能性や市場拡大に大きな期待が寄せられている分野の世界的権威が日本初講演

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン(理事長 岡野栄之、以下 LINK-J)は、来る2018年1月25日(木)、カリフォルニア大学サンディエゴ校(以下、UC サンディエゴ)のマイクロバイオーム研究の第一人者を招致し、シンポジウム「マイクロバイオームの研究開発の最前線」を開催します。

LINK-JとUC サンディエゴは、2016年5月にライフサイエンス領域での提携について合意しており、2017年より3年にわたり、年に1度、同校に所属する著名な研究者を招いたイベントを実施することを決定しています。

第1弾となる今回のシンポジウムは、「マイクロバイオームの研究開発の最前線」と題し、マイクロバイオーム研究の第一人者として世界的に著名な、UC サンディエゴ医学部(小児科)・ジェイコブズ工学部(コンピュータ科学・工学科)教授 兼 マイクロバイオーム・イノベーション・センター創設ディレクターのロブ・ナイト博士にご登壇頂きます。ロブ・ナイト博士は、生命医学分野において功績を残した科学者に与えられるマスリー賞を2017年に受賞するなど、その研究が高く評価されています。なお、ロブ・ナイト博士が日本で講演を行うのは、今回が初めてとなります。

さらに、UC サンディエゴ マイクロバイオーム・イノベーション・センターでエグゼクティブディレクターを務めるサンドリン・ミラー＝モンゴメリー博士にもご登壇いただくほか、シンポジウムの後半では日本国内でマイクロバイオームの研究に取り組むヤクルト本社中央研究所 基盤研究所共生システム研究室室長 松木 隆広氏、東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻 准教授 岩崎 渉氏、国立遺伝学研究所生命情報研究センター 助教 森 宙史氏にもご講演いただく予定です。

- 【日時】 2018年1月25日(木) 講演 13:30~17:50(※日英同時通訳付き)、懇親会 17:50~19:00
【場所】 日本橋ライフサイエンスハブ (東京都中央区日本橋室町1-5-5 室町ちばぎん三井ビルディング8階)
【主催】 LINK-J
【参加費】 一般:5,000円/LINK-J特別会員:1,000円
【定員】 150名(先着申込み順)
【申込み】 参加申込みフォーム <http://peatix.com/event/317195> ※11月28日(火)より受付開始
【登壇者】 ロブ・ナイト博士 UC サンディエゴ医学部(小児科)・ジェイコブズ工学部(コンピュータ科学・工学科)教授 兼 マイクロバイオーム・イノベーション・センター創設ディレクター
サンドリン・ミラー＝モンゴメリー 博士
UC サンディエゴ マイクロバイオーム・イノベーション・センター
エグゼクティブディレクター
松木 隆広 氏 ヤクルト本社中央研究所 基盤研究所共生システム研究室 室長
岩崎 渉 氏 東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻 准教授
森 宙史 氏 国立遺伝学研究所生命情報研究センター 助教
【座長】 黒川 顕 氏 国立遺伝学研究所生命情報研究センター 教授
※登壇者プロフィールおよび詳細プログラムは、別紙に記載

LINK-Jでは、UC サンディエゴをはじめ、サンディエゴを拠点とするライフサイエンス産業の業界団体バイオコム、京都発のイノベーション創出を支援する京都リサーチパーク株式会社やフランスのライフサイエンス団体Eurobiomedなど、ライフサイエンス領域で先行する海外の大学や機関との連携を進めています。今後も、国内外の団体との連携を強化することで、日本のライフサイエンス・イノベーションの活性化を促進して参ります。

【プログラム】※日英同時通訳付き(懇親会を除く)

- 13:30-13:40 開会挨拶 曾山 明彦 LINK-J 理事兼事務局長
和賀 三和子 氏 UC サンディエゴ国際アウトリーチディレクター
黒川 顕 氏 国立遺伝学研究所生命情報研究センター 教授
- 13:40-14:50 講演 ロブ・ナイト 博士
UC サンディエゴ医学部(小児科)・ジェイコブズ工学部(コンピュータ科学・工学科)
教授 兼 マイクロバイオーム・イノベーション・センター創設ディレクター
- 14:50-15:30 講演 サンドリン・ミラー＝モンゴメリー 博士
UC サンディエゴ マイクロバイオーム・イノベーション・センター
エグゼクティブディレクター
- 15:30-15:50 休憩
- 15:50-17:20 講演(各 30 分)
- 1) 松木 隆広 氏 ヤクルト本社中央研究所 基盤研究所共生システム研究室室長
 - 2) 岩崎 渉 氏 東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻 准教授
 - 3) 森 宙史 氏 国立遺伝学研究所生命情報研究センター 助教
- 17:20-17:40 Q&A セッション
- 17:40-17:50 閉会挨拶
- 17:50-19:00 懇親会

【登壇者プロフィール】



ロブ・ナイト 博士 (UC サンディエゴ医学部(小児科)・ジェイコブズ工学部(コンピュータ科学・工学科)教授 兼 マイクロバイオーム・イノベーション・センター創設ディレクター)

人体や地球に存在する無数の微生物を対象とする研究は微生物学、DNA 配列、環境学、コンピューター科学に及ぶ。2017 年にアメリカ合衆国の生命科学の賞であるマスリー賞を受賞。著書に“Follow Your Gut: The Enormous Impact of Tiny Microbes”、共著に“Dirt is Good: The Advantage of Germs for Your Child’s Developing Immune System.”がある。ヒューマン・マイクロバイオームをテーマに話した TED 動画は再生回数 100 万回以上。



**サンドリン・ミラー＝モンゴメリー 博士
(UC サンディエゴマイクロバイオーム・イノベーション・センターエグゼクティブディレクター)**

マイクロバイオーム研究の分野における産業とアカデミアの協業拡大をチームで目指す。産業界出身で国際的なバイオテックの大企業やベンチャー企業にて経験を積む。UC サンディエゴに加わる前は、核酸の抽出・精製に特化したバイオテックである MO BIO Labs の責任者を務めていた。



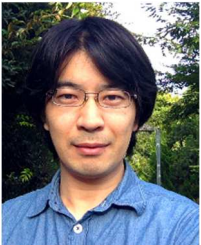
松木 隆広 氏 (ヤクルト本社中央研究所 基盤研究所共生システム研究室 室長)

1993 年 東京工業大学理学部卒業、1995 年 同大学院生命理学研究科修士課程修了。1995 年 ヤクルト本社入社。2005 年 東京大学農学生命科学研究科にて学位取得(農学)。2008～10 年パスツール研究所博士研究員(出向)。受賞:2007 年日本細菌学会黒屋奨学賞。主な研究テーマ:腸内フローラの微生物生態学、細菌学、ゲノム微生物学。腸内フローラの構成を規定する因子を同定すること、その因子を標的としたプロバイオティクス・プレバイオティクスを開発することを目指して研究を行っている。



岩崎 渉 氏（東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻 准教授）

2005 年東京大学理学部生物化学科卒業。2009 年東京大学大学院新領域創成科学研究科情報生命科学専攻博士後期課程 修了、博士(科学)。同助教を経て、2011 年東京大学大気海洋研究所講師。2014 年より東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻准教授(理学部生物情報科学科、大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻、大気海洋研究所を兼務)。専門はバイオインフォマティクス、特に、ゲノム微生物学、進化学、生態学、行動学に関わる領域。



森 宙史 氏（国立遺伝学研究所生命情報研究センター 助教）

2011 年に東京工業大学大学院生命理工学研究科にて土壌やヒト腸内のメタゲノム解析におけるバイオインフォマティクスについての研究で博士(理学)を取得した後、約 5 年間同大学院にて助教として研究・教育を行う。現在は、国立遺伝学研究所生命情報研究センターおよび総合研究大学院大学遺伝学専攻にて助教として、研究・教育を行っている。微生物のゲノム科学・メタゲノムのバイオインフォマティクス・微生物の統合データベース開発等を主な興味として研究している。



黒川 顕 氏（国立遺伝学研究所生命情報研究センター 教授）

1993 年東北大学理学部卒業、1995 年東北大学大学院理科学研究科博士前期課程修了、1998 年大阪大学大学院薬学研究科修了、博士(薬学)。1998 年大阪大学微生物病研究所研究員、2001 年同助手、2004 年奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科助教授、2008 年東京工業大学大学院生命理工学研究科教授、2013 年同地球生命研究所教授副所長、2016 年より現職。専門はゲノム・メタゲノム科学、バイオインフォマティクス。

■カリフォルニア大学サンディエゴ校(UC サンディエゴ)について

カリフォルニア大学サンディエゴ校(UC サンディエゴ)は 1960 年に創設され、87 の学士課程、55 の修士課程を提供し、2015 年秋時点で、約 3 万 4 千人の学生が 100 以上の専攻分野を学んでいる州立の研究型大学です。医学、科学、工学分野で最先端の研究を行っており、研究分野では世界の大学の中でトップ 15 の一つとして認められています。特に、全米トップクラスのライフサイエンス集積が形成されているカリフォルニア州サンディエゴの中でもライフサイエンスにおける先進的な研究開発体制で知られ、産学連携でカリフォルニアのライフサイエンス集積をリードしてきた実績を誇っています。

詳細は WEB サイトをご覧ください。<http://www.ucsd.edu/>

■一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン(LINK-J)について

LINK-J は、三井不動産株式会社とアカデミア有志が中心となって設立した一般社団法人です。医薬関連企業が集積する日本橋エリアを拠点に、産官学連携によるライフサイエンス領域でのオープンイノベーションを促進し、新産業創造を支援することを目的としています。医学をはじめ、理学や工学、ICT や人工知能といった新たなテクノロジーなど、あらゆる科学の複合領域であるライフサイエンス領域において、分野を超えた内外の人的交流・技術交流を促進していきます。